



やさしく
かしこく
たくましく

学校教育目標：心豊かで自ら学びたくましく生きる子どもの育成

学校内外での、人との関わりはまだまだあります。

栄養教諭 訪問指導 (栄養教諭 石田先生)

平戸市では子ども達の食育、そして学校給食の一層の充実を図るために栄養教諭による給食訪問指導が行われています。今月は6・5・4・3年生、そして来月7月には1・2年生への訪問指導が予定されています。

来校頂いた際には食育に関することや給食センターのことなどを教えて頂き、子ども達と一緒に給食を食べてくださっています。

毎日、栄養いっぱい、バランスバッチリの給食をありがとうございます。(私、3月までの島での単身赴任中は、お昼の給食の栄養だけが健康の命綱であり頼りでした・・・)

今回は5年生への指導。一緒に給食を食べました。



今回の指導で使われた教材です。

東風読み語り集会開催!



6月15日(水)、読み語りボランティアの「東風」「やよいの会」「平戸口社会館」の皆様のご協力のもと、「東風読み語り集会」を開催しました。

今回のテーマは「こころ・友だち」。私は外部の行事出席のため、参加できずにとっても残念だったのですが、絵本の読み語りだけでなく、手遊び、歌遊びも取り入れた心温まる読み語り会となったそうです。(昨日配布した「東っ子図書館だより」でも紹介されていましたね。)

子ども達は、お話の世界にはグッと引き込まれ、手遊びや歌遊びでは楽しく友達とのふれあいを楽しんだようです。「東風」「やよいの会」「平戸口社会館」の皆様、お忙しい中、温かな時間をありがとうございました。最近、テレビでこんなCMをご覧になったことはありませんか?

可愛い女の子のアップの画像と共にこんなナレーションが流れます。「絵本に出てきた王子様も 太陽も お化けも 魔女も オオカミも みんな、やさしい声でした。」そしてお母さんらしき女性がその子に寄り添いながら絵本を読んであげている映像が映ります。そして再びナレーション。「今度はあなたの声で伝えていきませんか。いっしょに読むたび、心がそだつ。 子どもの読書推進会議。」

皆さんにも、小さい頃、寝る前のおふとんの中でこんな思い出はありませんか? そんな懐かしい思い出がよみがえると共に、親の温かさを感じ、切ないような、ホッとするようなこのCM。私は大好きなんです。

小さいころの親からの読み聞かせは、読書の楽しさを知るとともに、親の温かな愛情を感じるとても大切なひとときです。子どもは、お話だけでなく、親の心と体の温かさや柔らかさに包まれたこの幸せな時間をお話の内容と共に、心に刻み込み、大人になっても忘れないものです。

忙しい毎日ですが、子どもにも親にも思い出に残る、心温かな時間、読み読みの時間を増やしていきたいものですね。

ほめていただきました!

6月16日(木) 昼過ぎのこと、学校に匿名の方からお電話があったそうです。

内容は、「東小学校の子ども達は元気な挨拶がとっても気持ちいい。横断歩道を渡った後も丁寧にお辞儀をする。子ども達を褒めておいてください。」というものだったとの教頭先生から報告。

自分以外の他の誰かを、気持ちよい笑顔にすることができるのは素晴らしいことですね。そんな本校の子ども達がいることを大変うれしく思います。

そして、わざわざご連絡くださったお電話の方には子ども達の良さを認めてくださり感謝です。ありがとうございました。

